

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。

(2) 固定資産の減価償却の方法
定額法を適用している。

(3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預入預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
特定資産預入預金	273,628,466	0	28,226,078	245,402,388
投資有価証券	0	0	0	0
求償権回収金	5,979,357	0	0	5,979,357
小 計	279,607,823	0	28,226,078	251,381,745
合 計	279,607,823	0	28,226,078	251,381,745

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産預入預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
特定資産預入預金	245,402,388	245,402,388	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
求償権回収金	5,979,357	0	5,979,357	0
小 計	251,381,745	245,402,388	5,979,357	0
合 計	251,381,745	245,402,388	5,979,357	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
カメラ ニコンF501	128,500	128,499	1
DF関連設備一式	662,831	662,822	9
PC FMV本体	114,000	113,999	1
DVD「ものづくり現場の基本」	147,000	146,999	1
DVD「めっき技術講座」	117,600	117,599	1
DVD「ガス溶接・切断の基本」	100,800	100,799	1
合 計	1,270,731	1,270,717	14

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄附金による振替額	
受取寄附金振替額(公益)	13,898,233
受取寄附金振替額(公益)	7,915,994
受取寄附金振替額(公益以外)	2,517,141
受取寄附金振替額(公益以外)	3,894,710
合 計	28,226,078

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

15. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4において記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。